

No	山行形態	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
578	ハイキング	東北	八甲田山・岩木山	10/1	10/3	10/1町田 14:00=東北道=津軽SA0:30 仮泊 10/2黒石 IC 6:30=酸ヶ湯7:40…地獄湯ノ沢9:20…酸ヶ湯 P 10:30=弘前=百沢 15:00 泊 10/3 百沢8:20=弘前IC 10:25=町田20:00	強風のため仙人岱ヒュッテ手前で引き返す。翌日は降雨のため中止する。
579	ハイキング	東北	会津駒ヶ岳・燧ヶ岳	10/2	10/4	10/2浅草8:10=会津高原尾瀬口11:23 バス=桧枝岐(民宿駒ヶ岳) 10/3駒ヶ岳登山口6:00…滝沢登山口6:30…駒ノ小屋9:30…駒ヶ岳9:50…中門岳11:10…駒ノ小屋12:20…富士見林道…大津岐山14:30…キリテ口16:50 バス=御池(御池ロッジ泊) 10/4ロッジ 6:30…広沢田代7:30…熊沢田代8:20…強風のため御池へ下山	2日目の会津駒ヶ岳は快晴、抜ける様な青空に紅葉が映えて美しく素晴らしい展望を楽しむ、更に中門岳まで歩を進め池塘と草紅葉の癒し系の景色を目に焼き付けた。富士見林道…キリテ口の下山は誰一人会う人がいなくて静かな貸し切り状態だった。好天・紅葉・静けさを満喫できて大満足のコースでした。3日目尾瀬御池～燧ヶ岳の予定だったが熊沢田代で強風になり下山者から山頂の展望は皆無と聞いて下山した。ここは再挑戦したいコースです。
580	ハイキング	北アルプス	有明山	10/3	10/3	相模大野駅5:00=相模原相川 IC=安曇野 IC= 国民宿舎有明荘P…登山口8:20…11:30有明山12:15…三段の滝…14:50登山口 P=15:30松本駅(解散)	駐車場は満杯だが、有明山へはほとんどが足を向けず、急坂の登山道をひたすら上る。縦横に広がる木の根や石楠花の枝が足の置き場や手の支えに役立つ。片側が切落ちている岩場には鎖・ロープ・天然の木で作られた梯子・足を置くピンが撃ち込まれる等の配慮がされていた。中岳まで行くと展望が開け、安曇野の町・北アの山々から富士山まで、そして針葉樹に映える紅葉した1画が箱庭のように輝いて見えた。
581	ハイキング	上越	八海山	10/3	10/4	10/3町田ヨドバシ前7:00=六日町IC=八海山ロープウェイ山麓駅=山頂駅13:00…女人堂…薬師岳15:00千本檜小屋泊10/4小屋7:00…迂回コース…8:00大日岳8:30…新開道コース…1268P…稲荷清水…12:00駐車場…山麓駅=六日町IC=町田	土曜日は好天であったので七合目辺りから高所の紅葉が際立って眺められました。千人檜小屋も多くの登山客、自らは隣の避難小屋で！ 夜半の雨で八つ峰通過は断念、迂回コースを歩きましたが 殆ど鎖のトラバース道です。新開道コースも歩き難い登山道です。
582	ハイキング	丹沢	大山	10/3	10/3	秦野8:18=ヤビツ峠9:20…大山頂上11:00…見晴台13:30…下社14:30…大山ケーブル駅15:00=伊勢原駅17:00=町田	やばい・サンショウ・ウメドキ・マユミなどの木の実が美しく、秋を感じながらのんびり歩いた。ヤビツ峠トイレの木の扉が中に引くようになっていて、水分を含んで膨張しているのか開かず、中に閉じ込められそうになった人が何人かいて、外から蹴っ飛ばして開けてもらっていた。要注意!
583	ハイキング	上越	越後駒ヶ岳	10/3	10/4	10/3町田9:00=民宿樹湖里15:00宿泊10/4民宿樹湖里5:00=枝折峠P5:45…越前駒ヶ岳10:55…枝折峠P15:50=町田21:30	開始時は雨模様・霧により視界無く、ただ歩行するだけ。帰路に晴れ間が覗き紅葉・里の風景が確認できた。
584	ハイキング	大菩薩	大菩薩嶺	10/3	10/3	八王子6:54=甲斐大和=9:15上日川峠9:30=9:50福ちゃん荘…唐松尾根…11:05雷岩…11:25大菩薩嶺…11:55雷岩12:30…13:40大菩薩峠…14:20福ちゃん荘…上日川峠=甲斐大和=八王子	素晴らしい秋晴れに恵まれ富士山を堪能しながらの登山となりました。
585	ハイキング	丹沢	丹沢表尾根	10/3	10/3	秦野駅7:35=ヤビツ峠8:20…二ノ塔…三ノ塔…鳥尾山…行者岳…新大日…13:00塔ノ岳…花立…堀山…大倉15:50=渋沢	久しぶりに歩いた丹沢表尾根。鎖がたくさん取り付けられ、これから階段が増えるのか登山道脇に木材が積み重ねられた。登山道崩壊により新しくつけられた道も何か所か見受けられた。
586	ハイキング	日光・那須	鬼怒川～龍王峡	10/3	10/4	10/3横浜駅8:00バス=11:45鬼怒川温泉ホテルニューおおり11:55…立岩橋12:00…くろがね橋12:40…滝見橋13:15…鬼怒川岩大吊橋14:30…ホテル15:00 10/4鬼怒川温泉駅8:38=龍王峡駅8:51…虹見橋9:15…堅琴の滝9:25…むささび橋9:50…龍王峡駅10:23=鬼怒川温泉駅10:37…しばい処12:30発(バス)=横浜着16:10	鬼怒川にまだ爪痕を残している台風18号の影響の大きさを鬼怒川渓谷沿いに覗けた。川もまだ濁っていたが一日も早く清流となり美しい自然に戻る事を願った。紅葉に彩られ深いグリーンの水を湛える頃と自然とふれたいと思える山河があり、温泉もありの楽しい誕生月山行であった。
587	ハイキング	東北	磐梯山	10/3	10/4	10/3町田7:00=磐越自動車=猪苗代磐梯高原=猪苗代登山口14:00 10/4登山口6:30…沼ノ平8:45…弘法清水10:00…磐梯山10:30…沼ノ平12:30…猪苗代登山口14:00=磐越自動車=東北自動車=町田22:00(解散)	良い天気にも恵まれ、頂上から360度の大パノラマ。眼下に広大な猪苗代湖、そして安達太良山、飯豊山まで見えた。
588	岩トレ	御坂	三つ峠屏風岩	10/3	10/3	《集合》5:00堤宅=7:00三つ峠駐車場…10:30～15:30屏風岩・岩トレ…17:30駐車場=21:30堤宅(解散)	天候に恵まれたが、岩は大変空いていた。一般的な初級ルートでマルチピッチを楽しんだ。
589	ハイキング	身延	富士見山・源氏山	10/4	10/4	町田4:30=高尾山IC=甲府南IC=平須登山口7:20…展望台9:30…富士見山 10:05…登山口12:00=(池の茶林道) 足馴峠線ゲート13:20…源氏山登山口13:50…源氏山14:40…林道足馴峠線ゲート15:35=甲府南IC=各宅	富士見山の登山口は平須バス停そばにあり、最初登山道に倒木が多かった。台風の影響のためか沢筋で崩壊箇所が多く見られた。富士見山山頂は展望は得られないが、手前の富士見山展望台からは富士山がきれいに見える。源氏山の登山口である林道馴峠線ゲート前には車数台を止めるスペースあり。源氏山までの登山道は日曜日にもかかわらず、他の登山者は少なく静かな山歩きを楽しめた。
590	沢登り	丹沢	大滝沢鬼石沢	10/4	10/4	小田急秦野駅7:00=8:30西丹沢大滝橋…9:00軒屋避難小屋…二俣…11:30蛙が丸登山道…大滝峠上…軒屋避難小屋…14:00大滝橋=秦野駅	西丹沢の沢は、水が澄んでいて明るく気持ちが良い。以前より倒木が多くなっているのが藪漕ぎもなく日通りの山行にいいルートです。
591	ハイキング	八ヶ岳	北横岳	10/6	10/6	町田6:30=圏央道=中央道諏訪C=北八ヶ岳ロープウェイ山頂駅10:45…12:15北横岳北峰…三ッ岳…雨池山…雨池峠…縞枯山荘…16:30山頂駅=八王子=相模大野=20:35町田	ロープウェイ山頂駅辺りは紅葉が真っ盛りです。風も穏やかで天候に恵まれ、三ッ岳では岩場、鎖場を楽しく登ることが出来ました。
592	岩トレ	丹沢	広沢寺弁天岩	10/6	10/6	8:15愛甲石田駅=8:40広沢寺駐車場…弁天岩にてマルチピッチを中心に岩トレ…13:30駐車場=愛甲石田駅	清々し秋風の中、弁天岩は貸し切り状態で自由に登れた。懸垂下降時のバックアップはダイニーマの細い30cmシュリングが一番良く効果を発揮した。
593	ハイキング	丹沢	弘法山	10/8	10/8	秦野8:30…権現山…弘法山…吾妻山…12:00鶴巻温泉駅	
594	ハイキング	北アルプス	常念岳	10/9	10/10	10/9自宅21:00=三俣P(仮眠) 10/10三俣5:00…常念岳…蝶ヶ岳…16:00三俣P	蝶ヶ岳直下にて、登山者一人一人に挨拶をする熊に遭遇し、安曇野の熊は礼儀正しさと感心させられた。
595	ハイキング	東北	猫魔岳・霊山	10/9	10/10	10/9町田6:20=12:00八方台駐車場12:30…猫魔岳…15:00駐車場=中津川渓谷=リステル猪苗代 10/10ホテル6:30=霊山登山口駐車場8:30…東物見岩…12:30登山口=18:15町田	八方台駐車場(50台)の100m前後にも駐車場(各30台位)があるが、最近の週末は渋滞で、引き返す車が多数あるとの事。霊山駐車場は3か所あり(計300台)。ここにはトレイルや立派な登山アツプがあり、霊山城跡にもトイレあり。登山道も整備されている。猫魔岳は沢山の黄葉と少しの紅葉が織りなして、磐梯山や猪苗代湖の眺望を楽しんだ。尚、有料道路のゴールドラインとレイクラインを走ったが、料金徴収所は無かった。霊山は見上げるばかりの岩山だが、最初の40分位の急登以外はのんびりハイイクで、「親不知・子不知」等の名所を楽しめた。紅葉の最盛期は2週間位先か?
596	ハイキング	上越	白毛門岳	10/9	10/10	10/9町田=水上=土合橋テント泊10/10土合橋7:30…11:30白毛門岳12:00…14:00土合橋	体調不良により白毛門沢から一般道で白毛門岳に変更しました。風は冷たかったが紅葉が盛りでよかったです。
597	ハイキング	谷川	谷川岳・馬蹄形コース	10/9	10/11	10/9橋本駅21:00=圏央道=水上IC=土合駅舎(仮眠) 10/10土合駅6:00…10:30白毛門…12:00笠ヶ岳…朝日岳…16:00清水峠(白崩避難小屋泊) 10/11小屋7:00…10:00白樺避難小屋…12:00湯輪曾川…14:00土合橋(湯アルメ谷川で入浴)=開越高速にて帰京	一日目は秋晴れで紅葉も楽しめた。急登も頑張り清水峠避難小屋に着く。心配した寝場所も確保し安心。翌日は強風で谷川岳は諦め土合橋に下山する事にした。今回3組のメンバーと交流出来た。

No	山行形態	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
598	ハイキング	谷川	平標山～谷川岳	10/9	10/11	10/9町田18:39=新宿=東京駅=21:20越後湯沢(ゆざわ健康ランド泊) 10/10越後湯沢駅6:10(バス)=6:47浅井7:00…大源太山(河内沢ノ頭)…平標山ノ家11:50…平標山12:00…仙ノ倉山13:00…エビス大黒ノ頭…16:45越路避難小屋(泊) 10/11小屋7:15…万太郎山…12:00谷川岳肩の小屋…オキノ耳…肩の小屋12:50…熊沢穴避難小屋…天神平(ロープウェイ)…土合口15:00=上毛高原駅=東京駅	肩の小屋で深澤班の面々にお会いできホッとでき、集中の良さを感じました。越路避難小屋は定員7人とありますが、5人で満員状態(荷物を外に出せば7人可能)でした。11日は少雨の中でしたが、一瞬途切れると驚き、谷川の風景を堪能しました。メールが良くつながるのには驚きです。反省：火口はパーティで2つ用意と入会時年長者に言われたことを忘れており、途中でガスが使用できず避難小屋の宿泊者に借りて済ませました。事前確認不足を反省しました。
599	岩登り	上越	一の倉沢三ルンゼ	10/9	10/11	町田駅19:30集合=土合駅 10/10 土合駅4:10=駐車場…指導センター4:20…5:00一の倉沢出合5:25…07:00南稜テラス…本谷バンド…8:00F滝…三ルンゼ…F3上…15:50国境稜線16:30…17:10肩の小屋17:20…17:55熊沢穴避難小屋(泊) 10/11避難小屋7:00…7:35天神平=ロープウェイ駅=土合山の家=入浴=町田	快晴の一の倉出合から怪しい本谷バンドをへて、F滝より取り付く。乾いたF1から濡れてヌメったF2/F3、そしてF3上は慎重にロープでツメ、最後はロープを出しての草付きとクマザサの空中遊泳みたいな藪コキと、本当に充実した「山」でした。熊沢穴での大宴会も含めて、最高の山行ができたメンバーに感謝。
600	ハイキング	谷川	谷川岳・岩櫃山	10/10	10/11	10/10町田駅6:11=新宿=8:51高崎9:13=郷原…岩櫃山…郷原15:29=渋川=17:36水上(迎車)=16:30土合山の家(泊) 10/11 谷川岳は中止	岩櫃山は短時間に簡単に登れると予想していたが、案に相違して岩場が大変厳しく、人数が多い事も相まって、大変時間が掛かった。下山ではメンバーがバラバラになってしまふ反省。水上駅は有名な温泉地に関わらずタクシーが少なく焦ってしまつた。幸い土合山をの家の送迎サービスを受けられ安心。西黒尾根グループと懇親が出来た。土合山の家には前川班・吉村班・千葉班・熊野班の面々が訪ねてくれて、懇親が出来た。・宿泊 8,100円(1泊2食)、労山会員は宿泊費が10%OFFとなる。
601	ハイキング	谷川	谷川岳	10/10	10/11	10/10町田15:00=愛川IC=水上IC=土合駅19:00(仮眠) 10/11土合駅5:50=谷川岳駐車場6:00…巖剛新道…谷川岳10:45…天神尾根…谷川岳駐車場13:30=関越自動車道=愛川IC=町田20:00(解散)	頂上に10時45分着、肩の小屋で他のグループを11時30分迄待つが合流出来ず、風が冷たく下山した。
602	ハイキング	谷川	谷川岳・西黒尾根	10/10	10/11	10/10町田=土合13:50着…土合山の家(宿泊)…一の倉沢出合まで散策10/11土合山の家5:45発…ベースプラザ6:45…西黒尾根登山口7:00…12:30谷川岳12:55…天神平15:40=谷川岳ベースプラザ16:00=水上駅=町田	出発時から雨模様だったが、平標、馬蹄形のメンバーに会える事を期待して出発をした。山頂到着が遅れそうだったので、巖剛新道との合流点で「引き返そう」と提案したらメンバー全員に直ちに却下された。頑張った甲斐があつてガスの切れ目から素晴らしい紅葉を見る事が出来、肩の小屋前では平標チームにも会え、ささやかな集山行が出来た。
603	ハイキング	谷川	谷川岳・巖剛新道	10/10	10/11	10/10相原6:00=高尾山IC=水上IC=谷川岳BP9:30…巖剛新道登山口10:00…ラクダのCOL11:40…谷川岳オキの耳13:20…トマの耳13:50…肩ノ小屋14:00(天神尾根)…15:35天神平…谷川岳BP16:05=日帰り温泉(水上ふれあい交流センター=土合山の家=土合駅(仮眠) 10/11土合駅5:50=水上IC=高尾山IC=JR相原駅7:55(解散)	10/11集中日の午前中の天気予報が雨模様のため、現地で相談の上、10日に同ルートに登ることとした。巖剛新道登山道から見たマチガ沢の紅葉は素晴らしいが、鎖場の濡れている岩場は滑りやすく、注意が必要だった。紅葉最盛期とあって、登山道、山頂とも混み合っていた。下山後、谷川温泉で吉村班に、土合山の家で深澤班寺山班にエールを送った後、土合駅にて山路班と交流し、11日早朝山路班の出発を見送り、土合を後にした。
604	ハイキング	上越	高妻山	10/11	10/12	10/11高妻山登山口7:30(天候不良のため山行中止)駐車場泊 10/12 高妻山登山口5:50…戸隠キャンプ場…8:12一不動避難小屋…9:20五地藏山…11:50高妻山…弥勒尾根下降…戸隠キャンプ場…16:50高妻山登山口(解散)	一日目は天候不良のため山行中止、予備日で山行実施した。快晴の空の下、黒姫山方面の紅葉が午前中と午後では明らかに濃く変化しているのが見られた。
605	岩トレ	湯河原	幕岩	10/12	10/12	湯河原駅 8:55集合 9:00=幕山公園 幕岩にてクライミング 15:30終了 幕山公園16:10=湯河原駅 解散 シンデレラ、カボチャの馬車、トムソーヤ、オズ、あかずきんちゃん、ひらけゴマ、シャワーコロン	久しぶりの幕岩は、やっぱり大変、結構混雑していましたが、待ち時間なく時間いっぱい登れました。
606	ハイキング	丹沢	弘法山	10/14	10/14	町田=秦野9:50…10:35権現山…10:50弘法山…11:35吾妻山…12:10鶴巻温泉=町田	
607	ハイキング	丹沢	鍋割山	10/14	10/14	海老名=8:02渋沢=大倉9:30…12:25鍋割山13:00…金冷やし…大倉尾根…16:20大倉=渋沢=海老名(解散)	下山時間に不安があつたので塔ノ岳にはよらず大倉尾根を下山しました。
608	ハイキング	上越	火打山・妙高山	10/16	10/18	10/16町田20:00=長野道=妙高山IC=笹ヶ峰P0:50 10/17笹ヶ峰P6:45…黒沢…富士見平9:50…高谷池ヒュッテ10:30…火打山13:00…高谷池15:00(泊) 10/18高谷池6:45…黒沢池ヒュッテ7:50…大倉乗越…長助池分岐9:15…妙高山10:50…黒沢ヒュッテ13:30…富士見平14:30…黒沢…笹ヶ峰P16:30=妙高山IC=長野道=町田22:30	天候にも恵まれ、妙高山からの眺望は素晴らしい。紅葉も笹ヶ峰牧場付近は見事でした。
609	ハイキング	東北	森吉山・七時雨山・姫神山	10/16	10/19	16日町田=東名・東北道、秋田道経由=五城目八郎湯IC=19:00妖精の森コテージ17日コテージ8:00=こめつが山荘登山口8:20…一の腰岳…11:40森吉山12:20…雲嶺峠分岐巻き道…15:00山荘=18:00岩手山青少年交流の家18日交流の家8:00=七時雨駐車場9:20…11:45七時雨山12:20=14:00交流の家19日交流の家8:00=一本杉キャンプ場8:50…10:40姫神山10:55…12:20キャンプ場=滝沢IC=東北道・首都高・東名経由=町田	森吉山の紅葉は過ぎていた。七時雨山の駐車場は、七時雨山荘の案内板を通り過ぎて4分位にある。二合目を3分位過ぎた分岐を右手の折れた先の白い動物欄を行った所が三合目。その分岐には道標がなく気づきにくく、真直ぐの道を行ってしまふ(行ってしまつても何処かで合流するが)。七時雨地区に入ると両側の紅葉がすばらしい。姫神山の駐車場は二つあるが、先の第二駐車場に留めるのが良い。山頂近くの岩場は、土場コースと岩場コースがある。前者の方が楽で危険が少ない。
610	ハイキング	東北	安達太良山	10/17	10/18	10/17 町田19:00=横浜町田IC=東北自動車道=二本松IC=塩沢登山口駐車場(仮眠) 10/18 塩沢登山口7:00…屏風岩8:00…くろがね小屋9:30…峰ノ辻…矢筈ヶ森直下分岐10:15…安達太良山11:00…くろがね小屋12:40…屏風岩14:00…塩沢登山口15:00=二本松IC=東北自動車道=横浜町田IC=町田	沢沿いのコースを選びましたが紅葉の回廊を想像していましたがちょっと残念でした。お天気に恵まれましたが頂上でまさかの渋滞でした。
611	ハイキング	奥秩父	西沢溪谷	10/18	10/18	町田6:39=八王子=高尾=8:44塩山 バス9:05=10:05西沢溪谷入口10:15…11:50七ッ釜12:00…12:15西沢溪谷展望台13:00…14:20西沢溪谷入口バスタ14:40=塩山15:59=大月=17:29八王子=町田	この日の西沢溪谷はどんぴしゃり、紅葉真っ盛り。高い青空と紅葉と澄んだ川の流れが調和して、とても良かったです。一般の観光客や子供連れも多く、登山装備の我々は少し大げさのようにも見えましたが、登山道の所々に水にぬれている場所もあるので、スニーカーよりはやはり登山靴の方が安心だと思います。西沢溪谷は周回コースになっていて一方通行、逆回りをしていない人は皆無でした。

No	山行形態	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
612	ハイキング	富士・御坂	春日山・滝戸山	10/18	10/18	町田6:06=八王子=7:55山梨市(ﾀｸｼｰ)=鳥坂トンネル出口8:40…鳥坂峠…春日沢ノ頭…10:20春日山…黒坂峠…12:20鶯宿峠…13:00滝戸山14:00…滝戸山登山口林道…15:20鷺山…15:50金比羅神社裏参道入口(ﾀｸｼｰ)=山梨市=町田	色づき始めた木々が初秋を感じる気持ちの良い日でした。滝戸山から鷺山に向かう道が明確でなく、しばらく探しましたが発見できず止む無く登山口から林道を經由して鷺山に行きました。鷺山から金比羅神社までもほとんど歩かれた気配はありませんでした。
613	ハイキング	日光・那須	朝日岳	10/18	10/19	10/18那須塩原駅 バス9:55=ロープウェイ山麓駅11:00…峰の茶屋12:00…三斗小屋温泉15:00 10/19三斗小屋温泉7:30…隠居舎…朝日岳10:00…峰の茶屋…ロープウェイ山麓駅=那須塩原	天気に恵まれて、紅葉も見ごろで素晴らしい。久しぶりの三斗小屋温泉の露天風呂はとても心地よかったです。
614	ハイキング	日光・那須	温泉ヶ岳～根名草山	10/18	10/19	10/18町田4:55=代々木上原=北千住=8:25東部日光駅 タクシー=10:20金精峠…金精山…温泉ヶ岳12:00…根名草山14:00…16:30手白沢温泉(泊) 10/19 8:30手白沢温泉…日光沢温泉…11:40女夫湯12:45=鬼怒川温泉15:25=北千住=町田20:00	天候に恵まれ、紅葉の鬼鬼怒を満喫した。手白沢温泉は湯量が豊富でお風呂場の蛇口からは温泉が常時流れ出ていて、床暖房も温泉をひいているとのこと、お料理も絶品。近頃は金精峠から手白沢に抜ける人は少ないとのこと、温泉手前1時間位の分岐付近の道は一部不明瞭になっていた。
615	岩トレ	丹沢	モミゾ沢出合懸垂岩	10/18	10/18	新茅荘前駐車場 7:45位? モミゾ沢懸垂岩広場8:00 1.各種(フィリクション) ノット&ヒッチの方法 2.最新のラッセルシステム 3.カウンターラッセル 4.(仮固定) 登り返し 5.ローダウ 6.カウンタークライミング 7.引き上げ(三分の一) システム 16:30終了予定	6月から2度の順延を経ての実施。場所取りのため5名で前泊し、朝7時から懸垂岩にロープを張った。ロープの結び方を基本から確認した後、最新式のやり方での懸垂下降練習。昼食後に、登り返し・ローダウと仮固定。いずれも1人2回ずつ練習をした。時間切れのため、引き上げ(三分の一)システムはデモのみで16:00終了。新茅荘前駐車場に戻って散会した。
616	岩トレ	湯河原	幕岩	10/20	10/20	7:20愛甲石田駅=8:20湯河原・幕山公園駐車場…幕岩/岩トレ13:00…駐車場=14:30愛甲石田駅	桃源郷を中心にTR、リードを短時間集中で行った。保科プロガイドの講習の横で支点工作等の聞き耳を立ててしまった。
617	ハイキング	丹沢	大山	10/21	10/21	秦野=養毛9:30…10:50ヤビツ峠…12:30大山山頂…大山下社…女坂…追分…16:20大山ケーブル駅=伊勢原	セキヤノアキチュウジ、センブリ、リンドウ、リュウノウギクなどの秋の花が咲いていました。
618	ハイキング	八ヶ岳	蓼科山	10/21	10/21	淵野辺駅6:30=高尾 I・C=諏訪 I・C=蓼科七合目一の鳥居10:10…11:30蓼科山荘11:40…12:10蓼科山13:10…14:40一の鳥居=自然の村泊	暖かく天気に恵まれた紅葉のハイキングとなりました。平日とはいえ多くの登山客でにぎわっていました。
619	ハイキング	奥秩父	五郎山・金峰山	10/21	10/22	10/21町田7:30=愛川 I C=長坂 I C=町田市自然休暇村12:00=五郎山登山口13:00…五郎山登山口16:00=町田市自然休暇村16:20(泊) 10/22休暇村7:50=廻目平P8:15…金峰山小屋11:40…金峰山12:00 13:00…金峰山小屋13:20…廻目平P15:45=町田19:30	2日間秋晴れに恵まれ、岩稜と紅葉のコントラストは最高であった。・五郎山は、懐の深い山である。山頂からの眺望は唐松の紅葉の中でそそりたつ岩山で見事な眺めに暫しの癒しを！・金峰山山頂から南アルプスは雲の中、冠冠する富士山・瑞牆山の雄姿が素晴らしい。
620	岩トレ	甲府	太刀岡山	10/21	10/21	太刀岡山駐車場集合9:30 下部岩壁 クライミング 阿行小5.10a、NEO新人さんいらしやい5.10b、新人さんいらしやい5.10a これでもか5.10a/b、クンクン5.10a/b、カバチ5.11a 16:00太刀岡山駐車場解散	往路相模湖付近で雨。笹子トンネルを越えると快晴に。気持ちのいいクライミング日和だった。
621	ハイキング	丹沢	塔ノ岳	10/22	10/22	渋沢駅=大倉7:10…11:00塔ヶ岳…12:45鍋割山…後沢乗越…15:30大倉=渋沢駅	晴れていたで、リンドウの花は開いていました。山肌は、やや色づき始めの感じでした。
622	ハイキング	丹沢	蛭ヶ岳(地蔵・源蔵)	10/23	10/24	10/23 愛甲石田駅北口・日高屋前=23:55神ノ川キャンプ場泊(テント/車中 10/24山本さん到着、神ノ川ゲート(540m)発6:45…7:40広河原…7:50地蔵根根取付…10:30地蔵平(1376m)…11:40蛭ヶ岳(1673m)12:20…13:20白ヶ岳13:30…14:40金山谷乗越…15:10広河原…16:00神ノ川ゲート16:20《解散》=17:20愛甲石田駅《最終解散》	地蔵根根/源蔵根もと他にの登山口とは全く出会うことなく、静かな山歩きを満喫した。北丹沢の紅葉も始まり、蛭ヶ岳～白ヶ岳からの眺望は素晴らしい。
623	ハイキング	信越	大源天山～巻機山	10/23	10/24	10/23JR町田駅109前5:30=9:20登山口駐車場9:50…10:10分岐…12:50大源天山(昼食)13:40 …分岐16:00…16:35登山口駐車場=16:00上田旅館(泊) 10/24上田旅館4:20=4:30桜坂駐車場5:00…5:50焼松(5合目)6:00…6:30六合目展望台6:50…8:10前巻機山8:30…9:50牛ヶ岳10:20…10:50巻機山山頂11:20…14:00桜坂駐車場14:20…15:30六日町温泉16:30…19:40町田駅解散	今回は、岩稜の大源天山と高層湿原の地帯も楽しめる巻機山です。初日の大源天山は、上越のmatterホルンと言われるだけあって、岩稜の直登急斜面。距離が短いから疲れるまでに下山できた。2日目の巻機山は、タフなコース。距離が初日の2倍以上あり、早朝の暗闇の中、2回の道迷いもありかなりロスするも、牛ヶ岳まで行くと裏から巻機山全体をみて綺麗な尾根に溜飲を下げる
624	ハイキング	北アルプス	西穂高独標・焼岳	10/23	10/26	10/23都庁駐車場23:00発=10/24新穂高温泉…新穂高ロープウェイ8:00=西穂高口9:30発…西穂山荘11:30着12:30発…西穂独標14:05着14:10発…西穂山荘15:30着(幕営) 10/25西穂山荘7:50発…槍見台9:40…焼岳小屋13:05…焼岳登山口16:10…上高地山岳研究所17:50着 10/26上高地山岳研究所…明神…山岳研究所…上高地BS=松本=町田	以前から気になっていた西穂山荘～焼岳の稜線は静かな上、岐阜の山信濃の山を眺めつつ黄金に輝くカラマツに彩られた梓川を俯瞰しながら歩く、素敵なコースだった。雨後はぬかるみ注意とのこと。
625	岩トレ	奥秩父	小川山	10/23	10/25	10/23廻り目平8:30集合、9:00～15:00 ハコヤ岩にてクライミング…テント泊まり 10/24 9:00～15:00 姉岩、マラ岩西面にてクライミング…テント泊まり(横谷帰宅) 12/25スラブ状岩壁にてクライミング15:00解散	
626	ハイキング	中央沿線	扇山	10/24	10/24	町田6:18=八王子=高尾=7:32鳥沢駅…扇山梨の木平…11:30扇山…13:00君恋温泉(入浴・懇談) 15:30=15:45四方津駅16:02=町田 17:11	一般参加2名はやや残念な数値か、一般参加者、新人会員共に足並みが揃っており、予定より早いコースタイムであった。天気、気温とも山行日和であり、充実感のある山行だった。反省会含め、和やかな雰囲気であり、一般参加者にも好印象だったようである。
627	ハイキング	富士・御坂	大洞山	10/24	10/24	御殿場線松田駅7:23=7:58御殿場駅8:10(富士急バス)=8:40龍坂峠8:50…9:50アザミ平…10:30大洞山…11:10檜木山…11:45三國山12:15…13:05鉄砲木ノ頭…13:40パノラマ台…14:00東電寮入口バス停14:25(バス)=14:35旭日丘14:55(バス)=15:40御殿場16:00(解散)	群生しているブナ林は山行きている者にとって心休まる光景でしたが、今年の紅葉は気候のせいかわかかな赤、黄色の紅葉がなく期待はずれでした。しかし、鉄砲木ノ頭からパノラマ台方面の「ススキ」の海原のような景色は感激しました。(箱根の仙石原より数段と感じました)メンバーの中には感激してそのススキの波に飛び込んでみたいという人もいました。
628	ハイキング		御在所山	10/24	10/24	湯の山温泉=御在所ロープウェイ湯の山温泉…中道コース9:30…10:30御在所山11:15…御在所ロープウェイ湯の山温泉=近鉄四日市(解散)	湯の山温泉バスの終点から中道登山口まで1時間以上車道があるきます。近鉄湯の山駅からタクシーで登山口まで2000円強です。ロープウェイ駅からバス停まで、7～8分下ります



No	山行形態	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
629	ハイキング	富士・御坂	王岳	10/24	10/25	10/24 町田 6:50=河口湖着8:50=レイクH西湖着11:00(泊) 13:00~講演会19:15~交流会10/25H8:00=根場8:20~登山口8:45~鍵掛峠10:13~王岳11:45~12:25~根場いやしの里14:00=電車・河口湖=町田	青森から静岡まで14県、38山の会、162人の参加で交流会が開かれました。地元の人“こんなに遊んだ富士は滅多にないですよ！”と言うぐらい青空にそびえる大きな富士山に見守られ5コースに分かれての交流登山となりました。学び、交流し、元気を頂いた2日間でした。
630	岩トレ	伊豆	城山南壁	10/24	10/25	10/24 17:52小田原ホーム集合17:57=18:34三島18:52=19:20大仁(幕) 12/25 河原7:00~7:40城山南壁 岩トレ、西南カンテ、とんとん拍子、ホームボーイ、アミーゴス途中転道、ブルースカイ途中敗退、穴ザステップ 15:20~大仁=三島=小田原 解散	西南カンテはIVかIV+程度で楽勝。でも、勢いで南壁にチャレンジしたら、レベルが違い、5.8でヒーヒー言っ、5.9で転進や敗退する有様。リードするには、修行が足りないし、ダブルロープでは厳しいな、と思いついた一日となりました。最後に駅までショートカットしようとしたら、ロングカットになって隣駅まで歩いてしまいました。
631	ハイキング	丹沢	大山 (誕生月山行下見)	10/25	10/25	秦野駅=8:18「ヤビツ峠行き」バス乗車=ヤビツ峠発9:00~9:50諸戸山林事務所…カンスコロバシ沢左岸尾根(コンピラ尾根) …12:00大山(昼食)13:10~東尾根…P989~13:50屏風沢右岸尾根下降…ふれあいの森キャンプ場…林道…15:44日向薬師バス停16:05=伊勢原駅《解散》	天候に恵まれてコンピラ尾根からは表尾根・相模湾の素晴らしい眺めが得られた。自然林の美尾根をのんびりと楽しむことが出来た。下降路の屏風沢右岸尾根は植林が多く、新しく作業用モーターが設置されていた。
632	ハイキング	中央沿線	太刀岡山	10/25	10/25	太刀岡山登山口9:00…太刀岡山10:00…越道峠11:00…鬼頼山12:00…越道峠14:00…林道登山口15:00	鬼頼山の急登はロープにつかまらなないと転げ落ちそうな所でした。
633	ハイキング	谷川	清津峡・大峰	10/25	10/26	10/25 町田 6:20=愛川 I C=塩沢石打 I C=R353=清津峡10:20…清津峡散策…星峠の棚田14:40=湯沢でんき屋宿(泊) 16:00 10/26 湯沢でんき屋宿8:30=八木沢口8:50…渓谷…分岐鹿飛橋…栄太郎峠12:20…アルプの里…湯沢高原ロープウェイ駅13:20=湯沢でんき屋湯沢 I C (入浴) 15:40=愛川 I C=町田19:30	清津峡は、日本三大渓谷の一つで観光客多し、「柱状節理」と言われる雄大な岩と清流と紅葉が映えて素晴らしい。十日町の数ヶ所ある棚田の中の日本一の「星峠の棚田」を散策する。広大な棚田は、どこを切り取っても絵になる景色であった。稲刈りした棚田とすすきの穂が絶景！「トレッキング湯沢 I」のコースは、八木沢~湯沢高原アルプの里に約4時間の散策。清津川に沿ってのルートは、渓流と紅葉、ブナ群生林など秋の風情が満喫できるコースではある。
634	ハイキング	奥秩父	乾徳山、黒金山	10/26	10/26	町田=八王子6:30=7:49塩山駅(タクシー)=牛首9:00…牛首ノタル…黒金山11:10…12:40乾徳山13:15…月見岩…15:40乾徳山登山口16:08=塩山駅=八王子=町田	雲ひとつない天候に恵まれ、ずっと富士山を望みながら歩くことが出来た。例年だと紅葉のハイシーズンととので計画したが、今年は少し遅かったようだ。牛首から乾徳山までは穏やかな道でとても歩き易かった
635	ハイキング	南アルプス	日向山(尾白川渓谷)	10/26	10/26	町田ヨドバシカメラ前6:15集合=相模原愛川IC=中央自動車道須玉IC=県611 国20=9:20矢立石P9:33…10:30錦滝…12:15日向山13:08…14:33矢立石P=町田	矢立石登山口に「頂上から錦滝への下りは通行禁止」との看板が設置されており、ルートを変更した。 矢立石Pは駐車スペース10台と決めては広くはない。平日9時過ぎ到着にもかかわらず倍以上の車が既に駐車しており、駐車スペースを確保するのに時間を要した。正規のスペース外で奥の方まで縦列で停める事は可能だが、リターンができないので要注意です。快晴の下紅葉も真っ盛り。砂漠の様な一面砂の世界の雁ヶ原。そして甲斐駒ヶ岳と八ヶ岳の大パノラマに皆感動の一日でした。
636	ハイキング	中央沿線	西沢渓谷	10/27	10/27	西沢渓谷市営駐車場出発9:40発…12:00着 旧森林軌道(昼食)13:00発…15:00市営駐車場着 解散	素晴らしい紅葉の渓谷に写真時間を取られ、ゆっくりの歩程でした。ツアー登山者も多く紅葉に負けないカラフルな服装が一層のにぎわいを見せていました。
637	ハイキング	富士・御坂	足和田山	10/28	10/28	町田7:00=愛川 I C=河口湖 I C=紅葉台P9:10…三湖台9:30…足和田山11:30足和田山13:00…紅葉台P14:00=町田18:00	無風で暖かい秋晴れの下、名残の紅葉と冠雪した富士山、すすきの穂の映える景観を堪能出来た。・眼前の富士山は雲一つなくくっきりとした雄姿に感動。すすきの穂と富士山の景色は印象深い。
638	ハイキング	奥多摩	天祖山	10/28	10/28	奥多摩駅8:10=8:40鍾乳洞…八丁橋9:25…12:30天祖山…14:00雨量計…14:55八丁橋…鍾乳洞16:14=奥多摩駅	ブナ、ミズナラ、カエデ類の多い山頂は、奥多摩とは思えない静けさだった。トラバースに不安を感じる場所があった。
639	ハイキング	大菩薩嶺	石丸峠から長峰尾根	10/28	10/28	JR町田駅5:55=6:20八王子6:30=7:38甲斐大和8:10=8:46小屋平9:10…石丸峠10:30…米代…白草ノ頭…1:40カネツケの頭…9:39-6三角点…15:20深城トンネル…竹の向17:20=大月駅=八王子=町田	天気予報がはずれクッキリした富士山を仰げる日となりました。石丸峠を過ぎ牛ノ寝通り方面に向かい、長峰分岐があります。情報では笹藪との事でしたが、笹が枯れ踏み跡はハッキリしていた。尾根をはずさないように歩いたしかし鞍部では迷う箇所が多々ありました。高度計・地形を慎重に確認しながら歩きましたが、白草ノ頭の標識を見逃し 気がついたときには行程の3分の2を通過したカネツケの頭でした。
640	岩トレ	奥秩父	二子山中央稜	10/28	10/28	町田駅(改札左をでたコンピ二前)6:10集合(大谷車)=299号を股峠北側駐車場…股峠…中央稜取り付き10:00…(マルチ登攀)中央稜登攀 西岳頂上…股峠へ下山14:00…駐車場=町田	ルート図では6Pと記されているが、前にパーティがいて、少し細かくピッチをきって登攀した。3P目の核心部では、念のためNPを使用した。快晴で、岩稜上部から見渡す色づいた秋の秩父の山々の景色は素晴らしい。
641	ハイキング	長野	岩菅山・高社山	10/29	10/31	29日町田=東京=飯山=宿30日7:00=岩菅山登山口8:15(アライタ沢コース)…分岐…岩菅山10:30…裏岩菅山11:10…岩菅山12:20…登山口14:00=温泉入浴=宿31日宿…夜間瀬スキー場8:15…高社山9:30…スキー場…10:45…宿=帰京	新幹線に変更して実施。お天気に恵まれて白樺やダケカンパの葉が落ちて白い幹がとても印象的でした。時々ゆきもちらつきしましたが静かな岩菅山を楽しむことができた。高社山は登山者も多く展望もよく低山ながら気持ち良い山でした。
642	ハイキング	丹沢	丹沢①コース	10/31	10/31	小田急線秦野駅改札7:20集合、7:35ヤビツ峠行きバス=ヤビツ峠周辺でクリーン活動	柏木林道からヤビツ峠に出る手前の斜面に不法投棄などのゴミが大量にあり、ロープを張って気を付けて活動した。駐車場裏にはゴミは見当たらず。一般の登山者やサイクリングの若者たちに、自然保護啓発のティッシュを配った。
643	ハイキング	丹沢	丹沢②コース	10/31	10/31	渋沢駅改札7:00集合、7:18大倉行きバス乗車=大倉…(三ノ塔尾根)…三ノ塔…二ノ塔…富士見山荘…ヤビツ峠12:50	登山道にはゴミは少ないが、牛首付近に不法投棄のタイヤ等あり、メンバーが交代でザックに拾り付け担いできた。
644	ハイキング	丹沢	丹沢③コース	10/31	10/31	秦野駅集合バス=養毛…(柏木林道)…ヤビツ峠11:20	柏木林道はあまりゴミは多くない。ヤビツ峠到着後、①コースのゴミ運びの助っ人も行う。
645	ハイキング	丹沢	丹沢④コース	10/31	10/31	秦野駅=養毛…養毛越…大高山頂…(イタツミ尾根)…ヤビツ峠12:30	大高山頂周辺は、表参道側からの人で大渋滞(新しいケーブルカーなどで人気が急上昇か?)登山道そのものにはゴミは少ないが、普理めた?ピン缶が顔を出している。